



日本の交通ルールと運転の仕方

日本の交通ルールはアメリカと同じものもありますが、違うものもたくさんあります。アメリカのルールと違うものをいくつか紹介しましょう。

まず、日本では車は道路の左がわを走らなくてはなりません。アメリカ人は、右に曲がったあと、間違えて右車線に入ってしまうことが多いそうです。日本では右に曲がったあとは左車線に入らなければなりません。これに慣れるまでには少し時間がかかります。事故を起こさないように、右に曲がる時には気をつけた方がいいでしょう。それから、アメリカでは信号が赤の時に右に曲がってもいいですが、日本では信号が赤の時には右にも左にも曲がってはいけません。信号が青になるのを待たなければなりません。ところで、日本の信号はアメリカと同じで「赤、みどり、黄色」ですが、日本人はそれを「赤、青、黄色」と言います。

アメリカの車はワイパーのスイッチはハンドルの右がわに、ウィンカーのスイッチは左がわにありますが、日本車は運転席が右がわにあるので、ワイパーやウィンカーのスイッチがアメリカの車の反対がわにあります。日本に着いたばかりの時に、友達がウィンカーをつけようとしたら、ワイパーが動きだして、びっくりしたそうです。運転中に急にワイパーが動いたり、ウィンカーがつかなくなったりするとあぶないので、気をつけた方がいいでしょう。アクセルとブレーキはアメリカでも日本でも同じです。ブレーキはアクセルの左にあります。これはどの国でも同じだそうです。

運転しながら電話をしたり、メールを読んだり書いたりしてはいけません。携帯を使いたい時には、まず車を駐車場や道路の端に止めなければなりません。もちろん、お酒を飲まないで運転してください。少しでもお酒を飲んで運転すると、けいさつにつかまります。交通ルールは、アメリカより日本の方がきびしいので、それを忘れないでください。

また日本の道路はせまいし、自転車や歩いている人が多いので、気をつけてください。

日本で運転したかったら、まず、運転の上手な友達に日本での運転の仕方を教えてもらって、れんしゅうをしたらいと思います。



つき
* 次のセンテンスを読んで、() に、正しいものには○、間違っているものには×を入れなさい。

1. () アメリカ人の運転者は日本で右に曲がる時に事故を起こしやすい。
2. () 日本の信号の色はアメリカの信号の色と同じだ。
3. () 日本でも信号が赤の時に右に曲がってもいい。
4. () 日本の車はウィンカーのスイッチをつける時には左手を使う。
5. () 私の友達はウィンカーをつけようとしたが、つかなかった。
6. () 日本の車はアクセルがブレーキの右にある。
7. () 日本では運転中にけいたい電話を使ってはいけない。
8. () 日本では運転する前に少しだけだったらお酒を飲んでもいい。
9. () アメリカの交通ルールは日本のよりやさしい。
10. () 日本で運転する前に日本での運転の仕方を勉強したほうがいい。

いくつか
few, several

紹介(しょうかい)

車線(しゃせん)
a (traffic) lane

慣れる(なれる)
to get used to

運転席
(うんでんせき)
driver's seat

反対(はんたい)
opposite

携帯(けいたい)

端(はし)
edge, border